



日本共産党足利市議会議員団

おぜき栄子
鳥井やすこ

にこっと通信

無料法律相談会毎月第1火曜日 おぜき栄子・鳥井やすこ事務所
相談される方は事前に事務所へ連絡をして下さい。

第179号

2025年2月28日(金)

足利市田中町789
第3石川ビル3階

TEL(72)7848
FAX(71)8392

2025年度予算要望事項に対する市当局の回答 (2024年7月提出、2025年2月回答)

おぜき栄子の要望項目

中学校の体育館にエアコン設置要望実現！令和7年度(2025年)

小学校体育館のエアコンは、国の補助金の動向に注視し検討、特別教室の同設置は、再編計画を見据え検討するとの回答があった。

	項目	回答
1	国民健康保険税の引き下げ	対応困難です
2	低所得者へのエアコン設置費と修繕費の補助	対応困難です
3	県内のデマンドタクシーの実施事例を検討し、本市にもデマンドタクシーを導入すること	対応困難です
4	公立小中学校の体育館・特別教室へのエアコン設置	対応します
5	学校給食の無償化・学校給食への有機農産物の導入	対応困難です

鳥井やすこの要望項目

公民館の料理室へのエアコン設置は、ここ数年、夏の平均気温が上昇し厳しい暑さが続いている状況などから、熱中症対策等のため必要であり、検討するとの回答があった。

	項目	回答
1	公民館調理室へのエアコン設置	検討します
2	マイナ保険証保有者に対する資格確認書の交付	対応困難です
3	加齢性難聴の方に対する補聴器購入費の助成	対応困難です
4	高齢者に対するタクシー券の配布	《無料タクシー券》 対応困難です 《移動手段の確保》 対応済みです
5	児童養護施設退所者への生活支援体制の構築	対応困難です

十二月議会報告

おぜき栄子の
一般質問

1. 環境政策

①住民と共に進める 燃えるごみの減量化

おぜき…新クリーンセンターの稼働に合わせて家庭から排出されるプラスチック分別回収、資源化を実施するとしているが稼働まで3年4カ月の間にモデル地区の個所数を増やし、全地区対象に説明会を計画的に進める考えはないのか。

当局…令和10年4月に開始する容器包装プラスチックの分別回収は、新たな分別が増えることから、ゴミ分別方法、回収曜日の変更、一部地区でモデル地区で実証実験、これで行けるとなれば、令和9年1年間かけて周知啓発を図る。

おぜき…ごみのリサイクル率が2019年、2021年に下がっているが原因と直近ではどうなっているか。

当局…生活様式の変化から、古紙類の回収量が大きく減少しかし、燃やせるごみの中に資源化できる紙類が多く残されている。更なる分別の徹底に努めリサイクル向上に、循環型社会の形成に全力で取り組む。

ごみのリサイクル率

2019年	12.5%
2021年	11.8%
2023年	11.3%

2. 介護保険制度

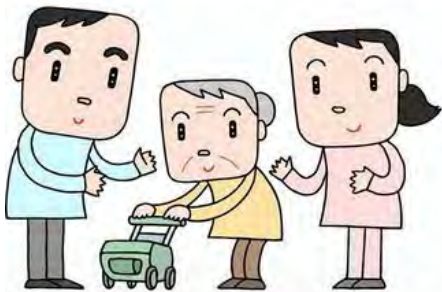
介護事業者への支援を！

おぜき…介護保険から支払われる報酬改定(2024年4月)で、報酬を引き下げられた訪問介護事業所の倒産が報道され、深刻化しているが足利市内の事業所の状況は把握しているか。

当局…訪問介護の引き下げで例えば訪問介護30分1時間未満で3960円、3870円と約2%の引き下げで部分的な影響に留まり、大きな課題は人材不足と利用者の確保と、ある事業者の声がある。

おぜき…訪問介護の基本報酬引き下げをうけて、苦境にあえぐ事業者に対して、給付金の支給などの職員の処遇改善のための支援をする流山市などがある。当局も実施する考えはないか。

当局…流山市と同様の介護職員への独自補助(1人月9000円)を試算すると年間約1億円強の支出が想定される。なかなか市単独での補助は、難しい。



3. 学校給食

①有機農産物の使用と子育て支援

おぜき…農水省は、2025年までに「オーガニックビレッジ」（目標100地区）の創出を目指す。市町村が中心となつて有機農業を推進する取組を応援している。オーガニック給食を提供している自治体は2023年度19市町村ある（関東農政局管内）。当市も実施する考えはないか。

当局…有機農業の推進は足利で進みづらい原因の一つに2毛作で反当りの麦の収量が大変恵まれていて。農家にとって経営問題、有機認定の維持をする事務作業が膨大でなかなか進んでいない。県と連携して有機農業についてPR、周知を図る。

おぜき…学校給食に使われている足利産の米は、年間93t（21ha）農業者支援を行い、有機米に年数をかけて、近づけていく考えはないのか。

当局…年数をかけて進めていくことは必要。引き続き、県と一緒に技術的な問題についても情報提供しながら促していきたい。

おぜき…パンに使われている70%外国産の小麦粉を県内産に切り替えると120万円で実現できる。実施するべきではないか。

当局…現在の配合が足利市産の小麦にマッチしているので、足利市産3割、外国産7割の配合で実施。



足利市学校給食共同調理場(今福町)

おぜき…米粉パンは、今年度1回支給しているが今後の予定はあるのか。また、年間の回数を増やせないのか。

当局…米価が上昇して中々提供できない状況。一食当たりの金額を調整し、米粉パンが提供できるように検討。

学校給食の無償化を急げ！

おぜき…国をはじめ、県も学校給食の無償化に前向きな動きがある。足利市としてどう対応していくのか。

市長…国県がやるんと言っている中身、どこまで財源をだれが負担してどうやっていくのか決定していない。市が恒久的に数億円負担していくことは、困難であるため、市長会、栃木県とも議論の必要

鳥井やすこの一般質問

1. マイナ保険証

①法改正後の対応周知

鳥井…令和6年12月2日以降従来の健康保険証は発行されなくなり、マイナ保険証の仕組みに移行する。健康保険証は有効期限まで使用できるが、情報伝わりづらく不安を感じている。安心して医療を受けられるようにさらなる情報発信が必要ではないか。

当局…経過措置として、来年7月31日まで引き続き交付済みの保険証が使用できる。有効期限が切れる前の7月中には、「資格確認書」や「資格情報のお知らせ」等を送付し、8月以降も安心して医療を受診することできる。

②マイナンバーカードの有効期限切れについて

鳥井…マイナンバーカードの有効期限が切れるとマイナカードは利用できなくなるが、マイナ保険証として利用できなくなるのか。その場合にどのような対応が必要か。

当局…マイナンバーカードの電子証明書には5年間の有効期間が設けられており、更新手続きが必要となっている。電子証明書の有効期限経過後のマイナ保険証の取扱いについて、更新手続きをしなくても有効期限経過後3か月間は、医療機関等で利用可能とされている。この期間中に更新手続きをすれば、引き続きマイナ保険証を利用できる

が、更新手続きが行われない場合には、資格確認書を交付し、切れ目なく保険診療を受けることができるよう対応していく。

2. 新型コロナウイルス感染症

①小中学校の環境

鳥井…新型コロナウイルス感染症が令和5年5月8日に5類感染症に分類されてから1年半が経過、令和6年になっても患者数は増減を繰り返している。学校における感染症対策の状況どうか。

当局…本市の小中学校における感染者数は、現在のところ少数で推移しており、令和6年度においては新型コロナウイルスを理由とした学級閉鎖はない。学校における感染症対策については、5類移行に合わせて更新した新型コロナウイルス感染症に対応した学校生活ガイドラインをもとに、日常的な手洗いの励行や換気といった基本的な感染対策を継続して行っている

②治療への補助

鳥井…治療薬は医療保険の負担割合に応じた通常の負担となつたため、高価格となり使用を断念するケースがある。また、薬局の備蓄負担の増加により適切な在庫がなく入手難につながっている。個人や薬局の負担軽減のために市として補助を行うべきではないか。

当局…治療薬の費用については医療費の自己負担割合に応じた通常の窓口負担になった。治療薬の補助については市として補助を行うことについては、国の公費助成の動向等を注視していく。



3. ワクチン接種への補助

①带状疱疹ワクチンの接種状況

鳥井…令和6年4月に带状疱疹ワクチン接種費用の助成を開始したが接種状況を聞きたい。また、ワクチン接種者の増加により带状疱疹の発症者の減少につながっているのか調査しているのか。

当局…10月末現在の接種状況は生ワクチン接種が141件、不活化ワクチン接種が1,145件、合計1,286件。带状疱疹は感染症法において届出が必要な疾患にされていないため、発症者数の把握は困難。



街頭から市政報告を行う

①感染症の蔓延防止効果

鳥井…令和6年は手足口病やマイコプラズマ肺炎の感染者が例年より多くなっている。今後はインフルエンザの流行が予想される。太田市では受験期を迎える中学3年生と高校3年生にインフルENZAワクチンの接種費用の助成を行っているが、本市も助成する考えはないか。

当局…インフルENZAに罹患した受験生について、高校や大学においては、別室での受験や別日に試験を実施し、受験機を確保するための取り組みが広がっている。受験期を迎える中学3年生と高校3年生への公費助成については、国の動向を注視しつつ、医師会の意見なども参考にし、研究していく。